

私だからこそできるPRで  
都城の良さを全国へ！





福岡ヤフオク!ドームでのPR

全日本空輸(ANA)の地域駐在型職員として派遣された東園妃佳里さんが、4月からみやこんじょPR課で働いています。都城市観光プロモーターとして、本年度1年間活動する東園さんは、主にミートツーリズムを担当。ミートツーリズムとは、都城の誇る日本一の「肉と焼酎」を観光の目玉に据え、観光客に都城へ足を運んでもらい、meat「肉と焼酎」にmeet「出会うこと」ができる旅行企画のことです。本市が昨年度から強力に推進しています。

# 人の風景

smiling faces of miyakonojo

ANAでは、客室乗務員として国内外を飛び回る東園さん。お薦めの観光地やおいしいものを紹介するプロジェクトにも、積極的に参画していました。各地の魅力を知らせてもらう活動をしてきたこともあり、本市の地域駐在型職員に選ばれました。「宮崎の活性化にいつか取り組みたいと考えていた。その夢が実現してとてもうれしい」と目を輝かせます。

東園さんは宮崎市出身ですが、これまで本市をあまり訪れたことがありませんでした。観光プロモーターとして市民と触れ合う中で「情に厚く、親身になってくれる人が多いので、溶け込みやすい土地柄だと感じている。そして食べ物もとてもおいしい。都城の人の魅力やおいしいものに感動している」とほほ笑みます。

現在、東園さんは、ミートツーリズム推進委員会のメンバーと都城の魅力を県外の人に伝えるプログラムを考えたり、県外の人や旅行事業者にミートツーリズムを紹介したりしています。「ミートツーリズムを通して都城を知ってもらうためには、実際に足を運んで直接説明することが大切」と話す東園さん。都城の魅力を知り、多くの人に来てほしいという思いを日々強くしています。

「ANAの地域駐在型職員の私だからこそできるPRを行い、都城の素晴らしいものの発掘・発信に尽力したい。そして、ミートツーリズムをきっかけに、全国の人に都城の魅力を知らせてもらいたい」と力を込めています。



都城市観光プロモーター  
(みやこんじょPR課)

東園 妃佳里さん

(ANAの地域駐在型職員)